

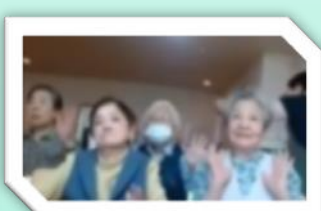
人生楽しみ隊～中部大生と高齢者の絆～

活動目標

地域在住の高齢者や小児、成人など様々なライフステージの人々と活動を通して生きがいや楽しみを作り、介護予防やQOLの向上につなげる。コロナ禍で地域との交流が希薄になっている中で、対面もしくはZoomで社会参加を促し地域高齢者の孤立化を予防する。

グループホーム細木の杜での活動

4月24日(土)Zoom交流会(回想法:昭和の生活道具・四肢体操・口腔体操・茶話会)
5月29日(土)Zoom交流会(回想法:昭和の有名人・四肢体操・口腔体操・茶話会)
6月19日(土)Zoom交流会(回想法:懐かし食べ物・四肢運動・口腔体操・茶話会)
8月18日(土)Zoom交流会(回想法:昭和のファッション・四肢運動・口腔体操・茶話会)
10月23日(土)Zoom交流会(料理名あてクイズ・四肢運動・口腔体操・茶話会)
12月11日(土)Zoom交流会(文字並び替えクイズ・四肢運動・口腔体操・茶話会)
2月12日(土)Zoom交流会(イントロクイズ・四肢運動・口腔体操・茶話会)



第一希望の家での活動

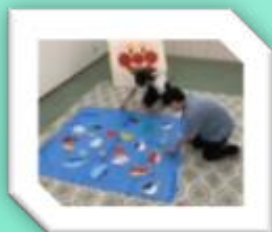
目的:社会参加や生きがい作りへのニーズを知ること

第1回

期間:8月 3 ～ 6日 生活介護利用者様➡ラジオ体操・活動見守り・貼り絵など
8月17～20日 児童発達支援利用者様➡魚釣りゲームやお手伝いの補助など
8月17～20日 介護予防支援利用高齢者様➡回想法やお神輿づくりなど

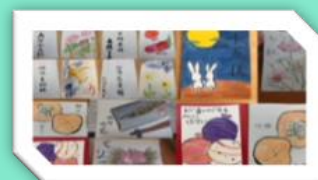
第2回

期間:12月 27・28日
児童発達支援利用者様➡伝承遊びやエプロンづくり、お母さんたちとのお話会
介護予防支援利用高齢者様➡アクリルハンディモップづくりやレクリエーションゲーム、忘年会



絵手紙交流

1回/月で絵手紙を郵送し交流している。
近況報告の一文を添え関係構築の向上を目指している。



結果と課題

イベント活動によって笑顔や楽しそうな発言が見られることからコロナ禍によってより閉塞的になった日常に良い刺激となったと考える。今後の課題としては様々なライフステージにある人々のその人らしさを尊重した活動とする。また、コロナ禍である状況で行える交流を模索しより楽しみや生きがいの形成につながる活動を行う。

メンバー: 吉川颯大 稲垣李紗 稲垣里穂

福邑明音 塚腰阿弓 小田祐実 兼子夏季 田中美妃 服部桃佳

関島那奈美 三輪紘太 知名名美 岩田柚葉 蔭山幸穂 川口智穂 柴田祐奈 塚本もも